



このコーナーでは弥生担当の地域おこし協力隊 ノブ に見つかった!! YAYOIのキラリ人をご紹介します。今回は床木地区でグリーンツーリズム・農泊「みずなしの〇定(まるてい)」の運営を通して地域内外の方々に素敵な体験を提供されている萩 英利子さんにお会いしてきました。

おぎ 英利子さん



無農薬ブルーベリー



ピザ作り体験

●自らも挑戦、率先して動く
そんな萩さんは、「何事も経験だから」と、自らも新しいアイデアを前向きに、柔軟に取り入れながら行動されています。現在も地域でお困りの方へサポートが行き届くよう、「サポートする人もされる人も笑顔になる」取り組みをされていたり、自らの無農薬ブルーベリー畑で新しい挑戦をされてきました。

●楽しむことが大切
萩さんの農泊施設には、農業や化学肥料をできるだけ使わない、自然と共存するように育ててきた田畑があり、収穫体験をしたり、山菜摘みに出かけた時、楽しい体験を通して自ら育てる喜び、誰かが私たちに為に食物を育ててくれたことの大変さ、大切さ、感謝の心を温かく伝えてくれました。
例えば、以前滞在されていた若者と茶葉を育て、摘み、窯で炒って、手で揉んで...という作業を繰り返して「一緒にお茶づくりをされたこと。出来上がったお茶は、ほんの握り」でしたが、若者が「福岡のおばあちゃんに送ってあげると喜んでくれたのが嬉しかった」と話してくれました。自分で体験する事、そしてなにより楽しむ事を大切にされていく「体験する事や、自分で育むこと」、想いが込められる。その想いがこぼれ出す。

●グリーンツーリズムを通して地域に元気を取り戻したい
笑顔がいつも素敵な萩さんは、「さいきグリーンツーリズム研究会」に所属し、自然豊かな床木にて農泊や民泊をされています。佐伯のグリーンツーリズムは「一面に広がる田んぼの風景がある山エリアや、寄せては返す波の音が聞こえる海エリアなど、美しい自然環境の中で田舎の暮らしを体験していただくことができます。海エリアでは、地元漁師と魚の捌き方体験、浦の散策、山エリアでは、野菜の収穫体験や竹細工の体験など、エリアや季節・ご希望に応じて体験内容を決められます。小さなお子様からご年配の方まで、のんびり楽しめるのがグリーンツーリズムの醍醐味(たごい)です。さいきグリーンツーリズム抜粋、というものです。
グリーンツーリズムを始めたのは15年ほど前。当時、子どもたちが果立っていたアキミツダに萩さんご夫妻は、里親になること考えていたところ、グリーンツーリズムに出会いました。修学旅行生を中心に受け入れながら、地域に子どもたちや若者の笑い声や笑顔が戻ってきた、地域住民も元気になるようにと願い始められたそうです。



みずなしの〇定
さいきグリーンツーリズム
研究会加盟
〒876-0103
大分県佐伯市弥生大字床木 1518-1
電話：0972-46-0671
昼間利用：2,000円/日
(全壊食、利用後の片付けをお願いたします)
ご予約：直接ご確認ください。

●最後に
「自然を含めた周囲への想い」、共に喜び、楽しむこと、「自らも経験してみることを大切にされているそんな素敵な感性をお持ちの萩さんの「みずなしの〇定」は宿泊だけでなく、地域の方が気軽に楽しめるよう展開利用もできます。気の合う友人や、地域内外の皆様やお料理づくり、ワークショップなど、地域内外の皆様が少しでも楽しく過ごせるお手伝いを今日も笑顔でされています。また、佐伯市内で、特にグリーンツーリズムを盛り上げてくれる方々を募集しております。気になる方は是非ご連絡のほどを！」



民泊の施設とピザ窯



ブルーベリーピザ

そのブルーベリー畑は今夏、新しい試みとして無農薬ブルーベリー狩りを実施。床木の山間の小さな可愛いブルーベリー畑はインシシに囲まれたり、鳥に食べられたりして、「畑を耕して、育てられている(愛念)」と大らかに、胡らかに笑いながら、育てられておる。まるでその優しさがブルーベリーの味を甘優しいものにしていくように。
当初1ヶ月の開催を予定していましたが、1週間で完売してしまうほどの人気となりました。来年も皆さんにまた喜んでもらえるよう、皆さんがいらついでることで地域が元気になるように、来年に向けて大切に育てています。このように、常日頃から「行政のサポートに感謝しつつ、そこに依存しすぎず、自分たちのできることは自分たちで」と自ら率先して地域が元気になる行動をされる姿が心に響きます。

もっと!

弥生の魅力と旬な人、情報等をお届けするニュースペーパー

やよい通信

vol.8
2022
11月



生姜の町・やよい
イメージキャラ
しょうがくん

発行：弥生まちづくり協議会

弥生地区は佐伯市中心部から近く、自然もほどよい暮らしやすい地域です。この弥生地区を「もっと!」楽しむために、おもしろく役立つ情報を不定期でお届けしています。

Topics

- 1: 道の駅やよいインフォメーション: 番匠おさかな館に尺鮎がやってきた!! やよいでトライ! アクティビティ
- 2: イベント情報: アウトドア×防災イベント、やよい大収穫祭、やよいグルメウォーク&ラン、やよい毎年礼拝太鼓スプリングコンサート
- 3: 特集: 佐伯市消防団弥生方面隊について 工藤泰正方面隊長
- 4: 地域おこし協力隊ノブに見つかった!! YAYOI★のキラリ人「萩 英利子さん」

道の駅やよいインフォメーション

番匠おさかな館に尺鮎がやって来た!!



番匠おさかな館スタッフ
宮島尚貴さん

番匠川の鮎といえば、20cmを超えたら大きい! という感じですが、10月4日に本匠地区で鮎の養殖から加工までを一貫して行っている「株式会社 錦幸園」さんから、30cmを超える尺鮎を30匹も寄贈して頂きました。尺は昔の長さの単位で、1尺およそ30.3cmほどです。そのため、全長30cmを超えた鮎は尺鮎と呼ばれ、鮎釣りの世界では一目置かれる存在です。
寄贈いただいた尺鮎は、番匠おさかな館の上・中流域を再現した水槽で展示しています。番匠おさかな館で育てた鮎と比べると一目瞭然!! 違いすぎて、同じ魚と思えません。ただし、鮎の寿命は約1年で、頂いた尺鮎もすでに人生の...いや、魚生の終盤です。いつまで展示できるかは分からないので、お早めに!



おさかな館の鮎↑
↑尺鮎

やよいでトライ! アクティビティ

遊べる道の駅を目指し、昨年度より始まったSUP(サップ)、レンタサイクル、卓球に加え、9月にはウォーターボールの体験会を試験的に行いました! ウォーターボールは水上に浮かべた大きなボールの中に入って楽しむアクティビティで、子どもたちはくるくる回るボールに悪戦苦闘?! と思いきや「まだした〜い!」と大好評でした! 来年もお楽しみに!!



今年のSUPは、延べ約400人の方が体験しました。体験期間は10月末で終了しましたが、「どうしてもSUPがしたい!」という方は、ウェットスーツの貸し出しもあるので11月もOKです。ウェットスーツを着用すれば寒くないのでご要望がありましたら「番匠おさかな館」まで♪(0972-46-5922)
※SUP体験は小学校4年生からです。
引き続きレンタサイクルと卓球は「やよいの湯」にて予約受付中です! 寒い時期でも体を動かして、健康的に汗をかきましょう。
料金や時間など詳しくは、道の駅やよい公式HPをご覧ください。



Boooooon!!



ウェットスーツで11月も余裕!?

編集後記

朝晩だんだん寒くなり、また日没も早くなって、年末の足音が聞こえてきました。追いつめられないと行動しない私。体重も増加気味なので一念発起! 少しずつですが、年末に向けて「断捨離」と来年の健康診断に向けたウォーキングを始めました。心もお肉もスッキリして、新たな気持ちで新年を迎えたいものです。(H.O)



放水訓練をする
しょうがくん

発行：弥生まちづくり協議会
〒876-0112
大分県佐伯市弥生大字上小倉 656-1
(弥生振興局内)
TEL: 0972-46-1111

もっと!

やよい通信

vol.8
2022
11月

イベント情報

11月～3月に開催されるイベントを一挙紹介！
肌寒い季節でも、イベント盛りだくさんで弥生は元気いっぱいだー！！
参加して地域を盛り上げましょう!!!

アウトドア × 防災イベント

～日常から始める楽しく備える暮らし～
- 弥生地域おこし協力隊支援協議会 -

毎日の生活がちょっと素敵になる！もしもの時にも楽しく備える！ファミリーアウトドアイベントが開催決定！全国で活躍中の「アウトドアライフアドバイザー」寒川（さんがわはじめ）氏と「北欧ソト料理家」寒川せつこ氏、ご夫妻をお招きして新著『「サボる」防災で、生きる』（主婦と生活社刊）の野外講演会を開催します（予約不要・入場無料）。

同会場にてアウトドア防災マルシェ・キッチンカーが同時開催！美味しいホットサンドやスイーツを食べながら、ゆったり楽しく備える新しい暮らし方のヒントを一緒に見つけましょう♪

また、翌日（12日）・翌々日（13日）は九州で初開催となる、寒川氏による貴重な焚火カフェ（5名限定・要予約）とスタディトレッキング®（5名限定・要予約）も開催されます！このチャンスをお見逃しなく！



【協賛】UPI、主婦と生活社、漁村女性グループめばる、cafe bus is、Hungry Monster、Green Craft、燻製屋 燻々、&Blue、(株)マツオカ

- 11月11日（金）「アウトドア防災マルシェ（16:00～商品がなくなり次第終了）& 寒川夫妻アウトドア防災トーク」（18:00～19:30 野外講演会※参加無料）
- 11月12日（土）「焚火カフェ in Saiki」定員：5名（要予約）参加料：5,500円
- 11月13日（日）「スタディトレッキング®」定員：5名（要予約）参加料：5,500円

■ところ：佐伯市弥生 番匠公園 ※荒天中止 ■申込方法：二次元コードから申込み
■お問い合わせ：弥生地域おこし協力隊支援協議会（弥生振興局内）☎46-1111



やよい大収穫祭

- 大収穫祭実行委員会 -

11月20日（日）9時～15時 道の駅やよい
弥生販売物出荷協議会と道の駅やよいによる、第4回秋の大収穫祭を開催します。

今年は「弥生で秋の味覚を味わおう！」をテーマに農産物や加工品等を格安にて販売！また、人気イベント！出荷協議会による、地元野菜の品評会と即売会もありますので、皆様のご来場をお待ちしています。

■催し物 ※内容は変更する場合があります

- ・とん汁の無料配布
- ・地元野菜の品評会&即売会
- ・大絶叫大会 ・箸で豆粒競争
- ・地元有志によるステージイベント
- ・ニータンとしょうがくと触れ合おう（予定）



絶品!! とん汁無料配布
お問い合わせ：46-5951(道の駅やよい)



大絶叫大会
駅長も叫ぶ～

さあさあ～
買わなきゃ損するよ～♪

大人気！即売会

やよい グルメウォーク&ラン

- 番匠アクティビティーCLUB -

令和5年3月12日（日）番匠川河川敷

地域を盛り上げたいという事で始まった、グルメウォーク&ラン。ハーフコース5km（エイド2箇所）、フルコース9.5km（エイド4箇所）。エイドで弥生のグルメをもらって食べ歩き～♪お申し込みは来年2月。



お問い合わせ：46-5951(道の駅やよい)

結成30周年記念

やよい梅牟礼陣太鼓スプリングコンサート

- やよい梅牟礼陣太鼓保存会 -

令和5年3月12日（日）13:30開演 弥生地区公民館・大ホール

今回は、30年のあゆみを振り返り選んだ曲と新曲の他、昨年に続きワークショップ会員の演奏等、盛りだくさんの内容となります。また、ゲストにシンガーで映像音楽クリエイターのUtaさんをお迎えし、素敵なステージをお届けします。

Utaさんは多様なジャンルのコンサートに出演しながら、CMソング、映画音楽、ドキュメンタリー番組のBGMなどを手掛け、フリースクールの音楽講師の他、大分県人権問題講師団として、主に子どもの人権について、音楽を交えてわかりやすく伝える活動も行っています。子育て中のパパ、ママにぜひ聴いてほしい音楽です♪
皆さん、ぜひお越しください！

お問い合わせ：090-6290-1169(事務局：三浦)



Utaさん



佐伯市消防団弥生方面隊

弥生地域の生命・財産を守るため活動している佐伯市消防団弥生方面隊の工藤泰正方面隊長にお話を聞いてみました。



来たれ！
消防団員★



弥生方面隊 方面隊長
工藤 泰正さん

■消防団とはどんな組織、どんな活動をしていますか？

『自らの地域は、自らで守る』という郷土愛護の精神に基づき、消火及び防災活動を幅広く行っており、何かあれば駆けつける地域防災力の要として活動しているボランティア組織です。
有事の際の消火活動、捜索・救助活動、水防活動が主な活動となりますが、平時は有事に備え消火・防災訓練等を行っています。

■消防団の現状は…

少子高齢化、地域社会、就業構造などの変化に伴い、若年層が減少する一方40歳代や50歳代の割合が増加し高齢化が進んでいます。現在の消防団員数は佐伯市全体で1540名、内弥生方面隊は210名で平均年齢43.3歳です。近年、消防団を取り巻く環境が変化し、団員数が年々減少しており高齢化も進んでいます。戸別訪問等を行い、団員の確保に努めていますが、減少に歯止めがかかっていないのが現状です。

■消防団に加入するには？

まずは、地元消防団員や区長さん、弥生振興局に連絡をお願いします。その後、地元消防団員がお伺いして待遇や入団届の書き方について説明し、書類提出後、活動服等が貸与され晴れて消防団の一員となります。

■最後に一言！

火災や異常気象に伴う自然災害をはじめ、いつ起こるか分からない南海トラフ地震等の被害を最小限に抑えるためにも、地域密着性、要因動員力、即時対応力を兼ね備えた消防団員を少しでも確保し、地域防災力の低下を招かないことが重要となります。消防団の意義をご理解いただき積極的な加入をお願いします。

「私たちが暮らしている弥生です。私たちで、弥生を守りましょう！」



操法大会



でぞめ
出初式（放水訓練）